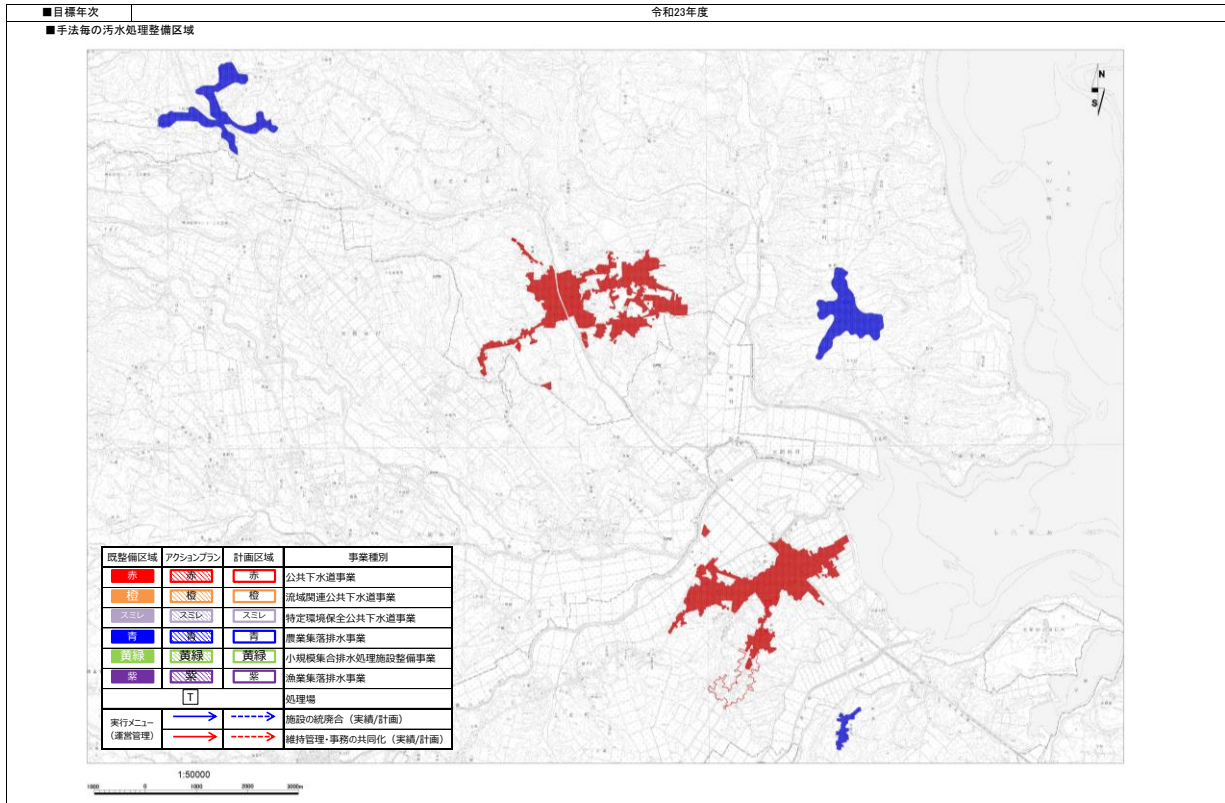


汚水処理整備区域図 目標年次



■整備計画

①課題の整理

課題1	各処理場施設の老朽化による維持管理費の増加が懸念される。
課題2	各処理場施設の老朽化による改築更新費の増加が懸念される。
課題3	長年にわたる管渠等敷設工事のための予算確保が懸念される。
課題4	

②スケジュール

計画区分	事業	事業内容	12	17	22	27
			令和8年	令和13年	令和18年	令和23年
実行メニュー (運営管理)	下水道	未整備地域の整備				

③目標、概算事業費等

		全体	公共下水道	集落排水施設・コンプラ	浄化槽		備考
					個人設置型	市町村設置型	
整備手法	R13	整備人口(人)	13,586	7,349	809	5,428	
		整備面積(集合処理分)(ha)	722	497	225		
		日最大汚水量(m ³ /日)	2,787	2,438	349		
	計画汚泥量(t-DS/日)	0.3	0.3	0.01			
	R23	整備人口(人)	12,492	6,596	701	5,195	
		整備面積(集合処理分)(ha)	728	503	225		
日最大汚水量(m ³ /日)		2,485	2,182	303			
	計画汚泥量(t-DS/日)	0.2	0.2	0.01			
ベンチマーク目標	経費回収率(%)	100%					
	汚水処理人口普及率(%)	100%					
	地方公営企業法の適用の有無						
概算事業費	総建設事業費(百万円)	17,678	14,253	2,777	649		
	年間維持管理費(百万円/年)	119	90	29	0		
実施メニュー	施設の統廃合	-					
	処理施設のダウンサイジング	-					
	維持管理・事務の共同化	-					
	省エネ・再エネに向けた取り組み	-					
	その他()	-					